



「植村直己冒険賞」授賞式・記念講演会 阿部雅龍さん 南極点到達に向け決意を新たに

6月4日、日高文化体育館で、第26回となる2021「植村直己冒険賞」授賞式・記念講演会を開催しました。白瀬ルートによる南極点単独徒歩到達に挑戦している受賞者の阿部雅龍さん（東京・板橋区在住）を招き、メダルや副賞を贈呈しました。また、「人生は一度きり、だから挑戦しよう」と題した講演を行っていただき、約2000人の市民らが耳を傾けました。

《問合せ》生涯学習課 ☎23-0341



メダルや目録を受取り、笑顔で関貴市長と共に記念撮影に応じる阿部さん

冒険との出会いは1冊の本

「体が弱く、自分に自信がなく、人の目を気にして何も行動できなかつた」とまず幼少期を振り返った阿部さん。『冒険』との最初の出会いは10歳のとき、母親が買ってくれた1冊の本でした。その本には、コロンブスやマゼラン、ヘ

ディンらとともに、同郷秋田の偉人、白瀬 壘南極探検隊長の名前もあり、「あの時本で見た冒険家がめっちゃくちゃカッコよかった」と語りました。

大場満郎さんの言葉に衝撃

再び『冒険』のことを強く意識したのは大学在学中でした。

「周りは就職活動の真っ最中。なんとなく大学に通い、やりたい職業もなく、目標を見いだせなかつた。そんな時、ネットで極地冒険家の大場満郎さん（1999植村直己冒険受賞者）の記事を見つけ、笑って死ぬる人生がいいという言葉に強い衝撃を受け、居ても立ってもいられなかつた」。それで、大学を休学し、大場さんが主宰する冒険学校にスタップとして手伝いに行くことを決意し、それが、冒険への第一歩となりました。

一番大事なのは動くこと

阿部さんは、大場さんから冒険の心構えなど多くのことを学びながら、次々に行動に

移しました。着実に準備と経験を積み重ねるうちに「一番大事なのは、まずは動くこと。できるかできないか分からないが、自分が何をやりたいのかという思いを持つこと」と考えるようになりました。

憧れの大雪原に立てた思い

2021年11月、阿部さんは「白瀬ルート」のスタート地点に立ちます。かつて南極点を目指した白瀬隊長が撤退を決定した地点「大雪原」、ここに人類が立つのは110年ぶりでした。「同じ思いを持った人がたくさんいただろう、多くの方々の支援で私はここに立てた」とこれまで努力してきたことを思い出し、幸せをかみしめました。

失敗のままで終わらせない

今回の挑戦は、南極入りを利用してチャーター便が天候不良などで計画よりも遅れ、また、クレバスなどの状態によりルート変更を余儀なくされるように距離を稼ぐことができませんでした。「撤退せずに、そこで無理して冒険を続けるこ

ともできたが、それは違うのではないか」。失敗を認めて、再び向き合うことを選んだ阿部さん。今年11月、撤退時に飛行機でピックアップされた地点から再挑戦します。

憧れの白瀬隊長の言葉

「我れ無くも 必ず探せ南極の 地中の宝世にいだすまで」。阿部さんは白瀬隊長の辞世の句を紹介し、「宝はモノじゃない、挑戦心が埋まっているのではないか。これを必ず掘り起こしたい。人が抱いた夢が100年以上たっても受け継がれることを証明したい」と熱く語りました。

人生は一度きり、だから挑戦

「白瀬壘の話聞いて南極に憧れた初代南極越冬隊長の西堀栄三郎さん。その西堀さんが植村直己さんの挑戦をバックアップした。その植村さんが憧れて極地に出かけたのが大場さん。そして私。私が続けていれば次世代につながると思う」と語った阿部さん。最後は「それぞれの人生、挑戦を楽しみましょう」と来場者に語りかけていました。

ありたい姿に向けて一步を踏み出す女性を応援 豊岡みらいチャレンジ塾2022

女性参加者
募集

本市では、女性のチャレンジを応援する「豊岡みらいチャレンジ塾^{にせみらいに}2022」を開催します。政治・経済・デジタル・地域の各分野の第一人者や実践者による講義、ワークショップを通して、皆さんと一緒に、未来のありたい姿に向けて一步を踏み出すための知識とスキルを身につけるプログラムです。

トータルコーディネーター(全体の調整役)

小安美和さん(株式会社Will Lab代表取締役)から

「豊岡みらいチャレンジ塾」は、理想の未来を自ら描き、実践している先輩たちとの対話を通して、仲間とともに学び合う場です。小さくても何かチャレンジしてみたい、何かを変えてみたいという方のご参加をお待ちしています。ともに学び、ともにワクワクする未来を描きましょう！



対象：本市在住または在勤の女性

テーマ：ありたい姿に向けて一步を踏み出し、ともに、わたしとまちの未来を変えよう

回数	日時	内容	
①	7/30(土) 13:30~16:30	キックオフセミナー(一般公開セミナー) 【第1部】基調講演：これからの女性のあり方～地域の未来を変える力になろう～▷講師：(株)ポーラ代表取締役社長 及川美紀さん 【第2部】パネルディスカッション▷パネラー：市内の女性起業家/女性議員/企業幹部女性(予定)▷司会進行：(株)Will Lab代表取締役 小安美和さん	①
		②	
②	9/2(金) 13:30~16:30	講義&ワークショップ ▷講義：政治をもっと身近に！ ▷講師：上智大学法学部教授 三浦まりさん	③
③	9/21(水) 13:30~16:30	講義&ワークショップ ▷講義：投資って何？！ ▷講師：SDGインパクトジャパン代表取締役 小木曾麻里さん	④
④	10/21(金) 13:30~16:30	講義&ワークショップ ▷講義：デジタルをチャンスに！▷講師：デジタルクリエイター・ITエバンジェリスト・世界最高齢プログラマー 若宮正子さん	⑤
⑤	11/14(月) 13:30~17:00	講義&実践ワークショップ 【第1部】▷講義：変える力を身につける～デジタルとロジカルを味方に～▷講師：リクルートワークス研究所 主任研究員 大嶋寧子さん 【第2部】▷提言ワークショップ「豊岡をテクノロジーで変える！」	⑥
		⑦	

※第2～4回は、各分野の身近な実践者の事例報告を聞き、意見交換します。

- ▶会場 本庁舎3階庁議室
- ▶定員 15人程度(全5回を通して参加できる方)※第1回キックオフセミナーのみ30人程度
- ▶受講料 無料
- ▶一時保育 あり(1歳以上就学前の子ども)保育料無料
- ▶申込方法 次のいずれかの方法で
申込み①二次元コードを読み取り、

- スマートフォン等で申込み②電話またはメールで、氏名・年齢・住所・メールアドレス・電話番号・一時保育の希望の有無を連絡
- ▶申込期限 7月15日(金)
- 《申込み・問合せ》ジェンダーギャップ対策室
☎21-9004、メールw-innv@city.toyooka.lg.jp
※詳しくは、市ホームページ